

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	大学健康管理センター(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 4: 532-534
Issue Date	2024-03-21
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2413
Rights	©2024 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2024-09-20T17:24:42Z

UK: Academic Press; 2022. p.81-98.

研究発表等（講演・口頭発表等）

〔研究発表〕

森美由紀, 西郡俊絵, 小原拓, 櫻井香澄, 鈴木妙子, 石黒真美, 龍田希, 齋藤昌利, 菅原準一, 有馬隆博, 仲井邦彦, 目時弘仁, 栗山進一, 八重樫伸生, 西郡秀和. 赤ちゃんに対する気持ち質問票を用いた、母親の乳児へのマルトリートメントに対するスクリーニングの有用性. 第18回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会; 20221022-23; Web.

〔シンポジウム〕

鈴木妙子. シンポジウム1 今の時代に求められている、あるいは、発揮される父性のちから 2. “父性のちから”の発揮に繋がる周産期メンタルヘルスケア. 第18回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会; 20221022-23; Web.

大学健康管理センター

論 文

〔原 著〕

Mizuki R, Maeda M, Kobayashi T, Horikoshi N, Harigane M, Itagaki S, Nakano H, Ohira T, Yabe H, Yasumura S, Kamiya K. The Association between Parenting Confidence and Later Child Mental Health in the Area Affected by the Fukushima Nuclear Disaster: The Fukushima Health Management Survey. *International Journal of Environmental Research and Public Health*. 202201; 19(1):476.

Ueda Y, Hayashi F, Ohira T, Maeda M, Yasumura S, Miura I, Itagaki S, Shimabukuro M, Nakano H, Kamiya K, Yabe H. A Six-Year Prospective Study on Problem Drinking among Evacuees of the Great East Japan Earthquake: The Fukushima Health Management Survey. *International Journal of Environmental Research and Public Health*. 202212; 20(1):319.

Maeda M, Harigane M, Horikoshi N, Takebayashi Y, Sato H, Takahashi A, Momoi M, Goto S, Oikawa Y, Mizuki R, Miura I, Itagaki S, Yabe H, Ohira T, Yasumura S, Ohto H, Kamiya K. Long-Term, Community-based Approach for Affected People Having Problems With Mental Health and Lifestyle Issues After the 2011 Fukushima Disaster: the Fukushima Health Management Survey. *Journal of Epidemiology*. 202212; 32(Suppl_XI):S47-S56.

Miura I, Nagao M, Nakano H, Okazaki K, Hayashi F, Harigane M, Itagaki S, Yabe H, Maeda M, Ohira T, Ishikawa T, Yasumura S, Kamiya K. Associations Between External Radiation Doses and the Risk of Psychological Distress or Post-traumatic Stress After the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident: the Fukushima Health Management Survey. *Journal of Epidemiology*. 2022; 32(Suppl_XII):S95-S103.

本田教一, 星野仁彦, 板垣俊太郎. コロナ禍における東北各県の子どものメンタルヘルスを取り巻く現状 福島県の報告 コロナ禍が影響した児童思春期症例と教育場面での取り組みについて. *松村総合病院医学雑誌*. 2022; 36(1):8-16.

〔その他〕

板垣俊太郎. 第 62 回日本児童青年精神医学会総会印象記. 児童青年精神医学とその近接領域. 2022; 63(3):283-285.

研究発表等（講演・口頭発表等）

〔研究発表〕

板垣俊太郎, 佐々木太士, 佐藤亜希子, 一瀬瑞絵, 佐藤彩, 島村美帆, 丹治良, 千代田高明, 三浦至, 矢部博興. トレット症候群の改善に伴う抗精神病薬治療終了後に統合失調症を発症した一例. 第 23 回東北児童青年精神医学会; 20220710; Web.

板垣俊太郎, 島村美帆, 千代田高明, 赤間孝洋, 和田知紘, 横倉俊也, 佐藤亜希子, 松本貴智, 増子博文, 矢部博興. 初発の双極性感情障害を発症した青年期症例を通じてコロナ禍による行動制限が青少年に与えた影響を考察する. 第 63 回日本児童青年精神医学会総会; 20221110-12; 松本/Web.

〔シンポジウム〕

板垣俊太郎. 福島県における東日本大震災後の被災した子どもたちの支援—県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」より—. 第 127 回日本小児精神神経学会; 20220625; 白河.

板垣俊太郎. シンポジウム 15 発達障害と事象関連電位 大人の発達障害の事象関連電位. 日本臨床神経生理学第 52 回学術大会; 20221124-26; 京都.

〔特別講演〕

板垣俊太郎. 成人期 ADHD の適切な診断と治療対応. Janssen Pro web セミナー; 20220729; Web.

板垣俊太郎. 児童思春期における ADHD 診療について ADHD 薬物治療を再考する. Tohoku ADHD Webカンファレンス; 20220831; Web.

〔招待講演〕

板垣俊太郎. 県民健康調査「ここから調査 (こころの健康度・生活習慣に関する調査)」から見えてきた震災後の子どものメンタルヘルス. 令和4年度福島学院大学大学院附属心理臨床相談センター公開講座; 20220720; Web.

甲状腺検査室

論 文

〔原 著〕

関野瑞希, 永田智子. Readiness for Hospital Discharge Scale 日本語版の信頼性・妥当性の検討. 日本健康学会誌. 202201; 88(1):24-35.

研究発表等 (講演・口頭発表等)

〔研究発表〕

志村浩己, 金子裕眠, 高橋智里, 山谷幸恵, 岩館学, 松本佳子, 鈴木眞一. 甲状腺結節細胞診検体作成後の穿刺針洗浄液を用いた変異遺伝子同定の試み. 第33回東北甲状腺談話会; 20220312; 仙台.

松本佳子, 鈴木眞一, 山谷幸恵, 塩功貴, 立谷陽介, 尾崎章彦, 鈴木聡, 中野恵一, 岩館学, 水沼廣. 福島での小児若年者甲状腺癌の再発について. 第33回東北甲状腺談話会; 20220312; 仙台.

〔シンポジウム〕

鈴木聡, 長嶺夏希, 関野瑞希, 鈴木悟, 鈴木眞一, 志村浩己. 甲状腺内異所性胸腺の超音波所見と発見率. 日本超音波医学会第95回学術集会; 20220520; 名古屋. 超音波医学. 49(Suppl.):S430.

山谷幸恵, 橋本優子, 鈴木眞一. 甲状腺領域の細胞診検体を用いた免疫染色. 第63回日本臨床細胞学会総会(春期大会); 20220610-12; 東京.